

## リスクアセスメント：作業環境を悪化させている要因

### 環境・健康

当社で作業環境測定を実施した作業環境の管理区分が『2』或いは『3』の作業場での、作業環境を悪化させている要因についての調査結果を表.1に示しました。作業環境を悪化させている要因は、局所排気装置関係が86～87%を占めています。

厚生労働省の化学物質・粉じん、騒音、暑熱に関するリスクアセスメントのすすめ方での、現在実施している管理手法の区分を表.2に示しましたが、やはり、リスクは、見かけの管理手法ではなく、局所排気装置等により、取り扱い有害物質の作業環境中への発散がどの程度抑制されているかで見積ることが重要です。

表.1 作業環境を悪化させている要因

単位：%

要 因		粉じん	有機溶剤
局所排気装置	設置なし	45	29
	制御風速が不足	41	58
作業方法	乱雑、局排使用不適合	12	13
その他	隣接作業場からの影響等	2	—

表.2 現在実施している管理手法の区分

管理手法 (ポイント)	タイプ	内 容
4	特 殊	完全密閉又は専門家の提言に基づく対策の実施
3	封じ込め	密閉対策（少量の漏れがある）の実施
2	工学的対策	局所排気装置の設置、部分密閉等
1	全体換気	全体換気設備の設置
0	対策なし	保護具着用、保護具の着用なし

コントロール・バンディングなど定性的なリスクの見積りは、あくまでも簡易的で精度が高くないことに留意し、できれば、ばく露濃度の測定など定量的な見積りを実施することが望まれます。

### kes サポート

課 題	k e s サポート
作業環境の管理状況の調査	作業環境測定
作業環境への有害物質の発散抑制	局所排気装置等の定期自主検査 排・換気装置の改善・設置
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定、健康診断結果等に基づく衛生診断 リスクアセスメントの実施
衛生意識の向上	労働衛生教育